

ワクワク☆

治田小 学校だより

2026年4月9日

栗東市立治田小学校

NO.1

ご入学・ご進級 おめでとうございます

春のやわらかな日差しの中、いよいよ新しい学年がスタートしました。ご入学・ご進級・誠におめでとうございます。保護者・地域の皆様には、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

本日、治田小学校では新1年生152名を迎え、全校児童862名で2026年度のスタートを切りました。子どもたちは、新しい学年や新しい学級に胸をふくらませ、元気いっぱいに登校してきました。その姿からは、「がんばろう」という前向きな気持ちと成長への意欲が感じられ、とてもうれしく思います。

本校では今年度も、子どもたちが様々なことにチャレンジし、ワクワクした気持ちで過ごせる学校づくりを目指します。そのためにも、一人ひとりのよさや可能性を大切にしながら、安心して学び合える学校にしていきたいと考えています。教職員一同、力を合わせて教育活動に取り組んでまいります。そんな願いを込めて、今年度の学校だよりは「ワクワク☆」と名付けました。

ところで、新学年が始まり、生活環境の変化から、心や体が不安定になることもあります。学校では、子どもたちの様子を丁寧に見取りながら、安心して学校生活を送れるよう支援してまいります。ご家庭におかれましても、気になることがございましたら、どうぞ遠慮なく学校までご相談ください。

今年度も、保護者・地域の皆様とのつながりを大切にしながら、治田小学校の子どもたちを共に育てていきたいと考えております。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。どうぞ一年間、よろしくお願いいたします。

さて、治田小学校の教育目標は、次の通りです。

「なかまとともに、よく考え、自分から行動し、支え合う子どもの育成」

- ・よく考え・よく聴き、よく考え、自分の思いを表現できる子ども
- ・自分から行動し・人との関わりを楽しむ子ども
- ・支え合う・周りの人のために動くことができる子ども

今年度から、「よく考え」「自分から行動し」という文言に変更しています。これは一つには、昨年度の「よく学び」をさらに一歩進め、しっかり自分の考えを深めながら学ぶ子ども、日常生活においてもよく考えて判断できる子どもに成長してほしいという意味を込めています。またもう一つには、昨年度の「よく遊び」という表現をさらに具体化した表現として「自分から行動し」と改めています。何事にも目標を持って、それに向かって道筋を立て、周りの人たちに自分から働きかけながら実現していく力を身に付けていくことをイメージしています。治田小学校の子どもは、どの子どもそんな力を秘めています。その力をその子どもなりの方法で、なかまとともに、支え合いながら発揮できるよう、子どもたちとともに励んで参ります。保護者の皆様には、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、学校ホームページに、学校だより「ワクワク☆」等を掲載していきます。よろしければご覧ください。



校長 黒川 俊文



令和8年(2026)度 本校職員を紹介します

校長	黒川 俊文	3-1	北島 雅晴	事務職員	飯田 典子	スマイル支援員	正田 美恵
教頭	立宅 麻奈美	3-2	佐藤 実莉		本池 由美	外国語指導助手	太田 俊規
教務主任	森下 一司	3-3	市川 聡子	業務補助員	井上 隆宏		久保田 朋子
教務	岩井 将成	3-4	堀井 誠	マネジメント加配	北川 圭一	校務支援アシスタント	
教務	中嶋 真衣	4-1	沢田 和良	少人数指導	大角 真智子		小林 香苗
新規採用者育成	井上 理香子	4-2	黄瀬 優希	日本語指導	横江 律子		
かがやき1	土井 友子	4-3	野澤 舞		伊澤 亮		
かがやき2	島津 由都	4-4	藤岡 優大	特別支援学級複数加配			
かがやき3	山本 智美	5-1	竹中 走舞		山本 妙子		
かがやき4	中川 美里	5-2	窪田 和也		美濃部 恭子		
いきいき1	畠山 久美子	5-3	岡野 慎也		樋口 美和子		
いきいき2	安宅 修平	5-4	櫻井 美紅		河邊 ちえ		
1-1	行村 優也	6-1	稲葉 美季	初任者指導	島本 みどり		
1-2	今井 佐	6-2	中島 慎之助		白川 直子		
1-3	西川 真彩	6-3	木村 一也		白井 洋一		
1-4	村上 朱未	6-4	山下 有紗		高村 ひでみ		
1-5	伊勢村 駿斗	理科専科	濱井 義明		青木 作衛		
2-1	平井 有香	算数専科	中栄 伊寿	特別支援教育支援員			
2-2	北川 介理	通級指導	堀井 幸子		今井 恵里		
2-3	奥野 仁喬	初任者指導	池田 隆		永福 美和子		
2-4	杉田 勝弘	養護教諭	松下 典子	学校サポート支援員			
2-5	南 未彩樹	栄養教諭	松田 つかさ		中原 絵里子		
			池崎 恵理子		久米 真世		



教科書をお渡ししました

本日、子どもたちに新しい教科書をお渡ししました。これは国が無償で配付しているものです。この教科書無償給与制度は、日本国憲法の義務教育無償の精神を広く実現するものとして、次世代を担う子どもたちに対して、国民の願いを込めて、国民の負担によって実現しています。

これは、部落差別問題により就労や子の就学を奪われた親たちが「子どもたちを学校に行かせたい。教育を受けさせたい。」「親の貧困が、子どもの教育を受ける権利を奪うことを阻止したい。」との強い思いから、約半世紀前、高知県の部落解放運動の中から起きた教科書無償化運動の大きな成果です。

教科書は、自らの学びのための大切な本です。乱暴に扱ったり、落書きをしたりすることがないように、大切に扱ってほしいと思います。

学校だより、学年通信について

昨年度までは、学校だよりや学年通信を月始めに印刷をして配布してきました。しかし、欠席児童に渡るのが遅くなること、紙の消費が大きなこと、学校だよりでお知らせする行事予定と学年通信の内容が重複すること、tetoruの導入によりペーパーレスが可能になったことなどの状況を踏まえ、今年度の通信発行を下記のように変更します。

◎学校だより「ワクワク☆」・月末に次の月の行事予定を載せて発行します。紙での配布を取りやめて、tetoruでの配信とします。

◎学年通信・・・月始めに発行するのではなく、必要に応じて適宜発行します。該当学年にtetoruにて配信します。ただし、内容が紙媒体として活用する方がよいものは、紙で配布します。

※なお、学年始めの通信につきましては、紙での配布をしています。次回以降、上記の形で配信しますので、ご理解の程、よろしくお願いいたします。